

# 彙 報

## 教員の主な研究活動・社会活動 (2013年度)

- \* 2012年度紀要掲載分以降（2012年11月から2013年10月まで）
- \*\* 2013年度に新規に採用された教員は過去5年間の業績を含む
- \*\*\* 各学科ごと教員五十音順に掲載（2013年度紀要は、「人間形成学科」教員分を先に掲載する）

### 人間形成学科

#### 池田 充裕

##### I. 主な研究活動

###### <著書>

1. 共著執筆担当「第8章 シンガポール—中等教育の多様化と能力主義教育の行方」馬越徹・大塚豊編著『アジアの中等教育改革—グローバル化への対応』、東信堂、2013年4月、190-221頁。

###### <論文等>

1. 単著「模擬保育による学生の教授力・評価力の向上に関する取り組みと課題—ビデオ撮影による自己評価とピア評価・教員評価の効果の検証」山梨県立大学人間福祉学部紀要編集委員会『人間福祉学部紀要』第8号、2013年3月、61-72頁。

###### <報告書>

1. 単著「シンガポールの教育課程の基準の概要」国立教育政策研究所「諸外国における教育課程の基準—近年の動向を踏まえて 教育課程の編成に関する基礎的研究報告書4」平成24年度プロジェクト研究調査研究報告書、2013年3月、131-145頁。

###### <書評>

1. 単著「書評 浜野隆・三輪千明『発展途上国の保育と国際協力』」日本教育政策学会『日本教育政策学会年報』第20号、2013年7月、204—207頁。

###### <科研費研究参加>

1. 連携研究者「ASEAN 諸国における市民性教育とアセアンネスのための教育に関する国際比

較研究」平田利文（研究代表者）基盤研究（A）（海外学術調査）2010～2013年度

2. 研究分担者「アジアにおける学校改善と教師教育改革に関する国際比較研究」小川佳万（研究代表者）基盤研究（B）（課題番号24330230）2012～2014年度

##### II. 主な社会活動

- ① 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団体等審議会等活動

###### <所属学会>

日本比較教育学会、日本教育学会、異文化間教育学会、日本教育行政学会、日本教育制度学会、日本教育政策学会、日本保育学会、日本シンガポール協会

###### <行政・関係団体等活動>

1. 山梨県教育委員会教科用図書選定審議委員、2007年～現在
2. 国立教育政策研究所「教育課程の編成に関する基礎的研究」委員、2009年～現在
3. 文部科学省統計調査協力者（外国調査アドバイザー）、2010年～現在
4. 山梨放送「子育て日記」制作委員、2013年

- ② 主な研修会・講演会等の活動（地域貢献活動を含む）

1. 山梨県立大学教員免許更新講習「必修科目教育の最新事情」講師、2013年7月7日、会場：山梨県立大学
2. 山梨県立男女共同参画推進センター出前講座「アジアの子育て事情」講師、2013年1月25日、会場：甲府西幼稚園

## 高野 牧子

### 1. 主な研究活動

#### <論文>

1. (共著、高野牧子・堀井啓幸)「イギリスにおける幼小連携の現状と課題(その1)ーロンドンにおける事例調査からー」山梨県立大学人間福祉学部紀要第8号、pp.37-48
2. (共著)高野牧子・三島里香・石原知江子「みんなでわくわく 創ろう! 踊ろう!~園児と大学生が共に創る表現あそびサーキット~」第47回全国女子体育研究大会(山梨大会)研究紀要、pp.15-29

#### <書籍(翻訳)>

1. (分担執筆)『ダンスの解剖・運動学大事典』(分担:第2章)西村書店、pp.29-60

#### <学術雑誌>

1. (単著)「幼児期における創造的身体表現の有効性に関する実践的研究」日本教育連合会会報第100回記念号、pp.6-11
2. (単著)「五感を研ぎ澄ます」『女子体育』vol.55 6-7 pp.4-5
3. (単著)「幼児の身体表現の指導」ダンス指導ハンドブック第V弾 vol.55 8-9 pp.6-9
4. (単著)「幼児期における創造的身体表現の有効性に関する実践的研究」vol.55 12-1 pp.74-75

#### <学会発表>

1. 単独 「幼児期における創造的身体表現の有効性に関する実践的研究」(社)日本女子体育連盟、平成24年度「未来世代の研究発表会」、2013.2.11. 東京
2. 単独 国際学会ポスター発表「A practical study of the effectiveness of creative movement in early childhood —Based on Laban's theories—」IAPESW 17th World Congress, Cuba, 2013.4.10.
3. 公開授業「みんなでわくわく 創ろう! 踊ろう!~園児と大学生が共に創る表現あそびサーキット~」第47回全国女子体育研究大会(山梨大会)2013.11.15. 小瀬体育館

### 2. 主な社会活動

#### ① 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団

#### 体等審議会等活動

日本体育学会 舞踊学会 日本保育学会  
日本発育発達学会 体育科教育学会  
公益社団法人日本女子体育連盟常務理事  
山梨県女子体育連盟理事  
昭和町子ども子育て会議 副会長  
山梨市子ども子育て会議 委員

#### ② 主な研修会・講演会等の活動(地域貢献活動を含む)

- ・富士河口湖町子育て支援(2歳児コース)講師 年10回(2013年5月~2月)
- ・あけぼの医療福祉センター親子講座講師 年5回(2013年5月~2月)
- ・子育てリーダーステップアップ講座 講師及びコーディネーター 年7回(2013年6月~10月)
- ・富士河口湖町子育て支援(3歳児コース)講師 年6回(2013年6月)
- ・和成保育園 研修会講師(2013年6月)
- ・甲府市幼児教育センター中央部 2歳児コース講師(2013年6月)
- ・山梨県教育委員会父親の子育て参加支援事業(トヨタ自動車株式会社)講師(2013年7月)
- ・平成24年度幼稚園免許更新講習会 講師(2013年7月)
- ・平成24年度武道・ダンスの必修化に向けた実技指導者講習会講師(2013年8月)
- ・埼玉県女子体育連盟 講習会講師(2013年8月)
- ・(公社)日本女子体育連盟平成25年度指導員クリニック 講師(2013年8月)
- ・みさか児童センター 子育て支援講座(2013年9月)
- ・キッズ一宮 子育て支援講座及び子育て相談(2013年9月)
- ・高大連携講座 甲府城西高校 講師(2013年9月)
- ・山梨市子育て支援講座「あつまれ ちびっこハッピーランド」講師(2013年10月)
- ・きつずやつしろ 子育て支援・子育て相談 講師(2013年10月)
- ・平成25年度保育所(園)長研修会(2013年11月)
- ・第1回「病児・病後児保育のあったらいいなを

考える」フォーラム講演講師（2013年11月）

**多田 幸子**

1. 主な研究活動

<実践報告>

- ・共著「第2グループテーマ:気になる子の保育」『平成20・21年度幼児教育力向上実践研究中間報告書』、広島県私立幼稚園実践教育研究会、2009年、45-52頁

<論文>

- ・共著「模型空間における幼児の再定位：幾何学的情報の利用の再検討」『広島大学心理学研究第8号』、広島大学大学院教育学研究科心理学講座、2009年、263-270頁
- ・共著「模型空間における幼児の再定位：幾何学的情報とランドマークの利用ならびに身体移動の効果」『発達心理学研究第20巻』、日本発達心理学会、2009年、134-144頁
- ・共著「飼育活動における幼児の生物に関する学びと保育者の役割：幼稚園でのカブトムシの飼育事例から」『幼年教育研究年報第32巻』、広島大学大学院教育学研究科附属幼年教育研究施設、2011年、73-79頁
- ・共著「幼児における布置参照枠の利用：模型空間での再定位課題による検討」『発達心理学研究第22巻』、日本発達心理学会、2011年、1-10頁

<学会発表>

●ポスター

- ・筆頭発表「模型空間における幼児の再定位：幾何学的情報を利用しない子どもは何に基づいて再定位を行うか？」連盟者：杉村伸一郎、日本発達心理学会第20回大会、2009年3月23日～25日
- ・筆頭発表「幼児における布置参照枠に基づく対象定位：布置の大きさの操作による環境参照枠の影響の検討」連盟者：杉村伸一郎、日本発達心理学会第21回大会、2010年3月26日～28日
- ・筆頭発表「飼育活動における幼児の生物に関する学びと保育者の役割」連盟者：大田紀子、日

本保育学会第63回大会、2010年5月22日～23日

- ・筆頭発表「成人における対象の再定位過程」連盟者：杉村伸一郎、日本発達心理学会第22回大会、2011年3月25日～27日（震災の影響により大会自体は開催されず）
- ・筆頭発表「布置の定位における自己参照枠と環境参照枠の影響：6歳児を対象とする予備的研究」、日本発達心理学会第23回大会、2012年3月9日～11日
- ・筆頭発表「幼児の節参照枠に基づく対象定位に環境参照枠が与える影響」連盟者：杉村伸一郎、日本発達心理学会第24回大会、2013年3月15日～17日
- ・個人発表「幼児期のこどもによる環境構成に関する探索的研究：保育者の捉えるこどもによる環境構成」日本保育学会第66回大会、2013年5月11日～12日

●口頭発表

- ・筆頭発表「空間表象の形成と照合における補助が幼児の再定位に及ぼす効果」連盟者：杉村伸一郎、日本教育心理学会第52回大会、2010年8月27日～29日

<科学研究費研究>

- ・研究代表者として関与「幼児期のこどもによる環境構成に関する研究」、若手研究(B)(保育現場における実験・アンケート調査)(2012年～2013年)

2. 主な社会活動

<行政・関係団体等活動>

- ・広島県私立幼稚園実践教育研究会助言者、2008年～2011年
- ・東広島市乳幼児発達健康診査心理相談員、2007年～2011年
- ・山梨県私学教育振興会幼稚園部西部地区研究会講師、2013年～
- ・甲府市幼児教育センター主催、月齢講座(2歳)講師、2013年～

<所属学会>

- ・日本発達心理会、日本保育学会、日本認知心理学会、日本教育心理学会

## 鳥居美佳子

### 1. 主な研究活動

#### <研究報告書>

1. 共著「多文化共生推進プロジェクト：保健・医療・福祉における大学・地域・行政の連携に向けて」, 山梨県立大学地域研究交流センター 2012年度研究報告書：9-12「ブラジル人学校での保健活動～食の視点から～」執筆担当, 2013年3月
2. 共著「第6次産業開発健康食品『黒ニンニク』が生体におよぼす影響 (1)」, 東京家政大学生活科学研究所研究報告第36集：33-36, 2013年7月

### 2. 主な社会活動

#### <行政・関係団体等活動>

1. 山梨県社会教育委員, 2010年10月～2013年10月
2. 山梨県都留市未来型農・林業推進協議会支援機関(研究室として), 2012年3月～現在
3. 山梨県製菓衛生士試験委員, 2012年9月～現在

#### <所属学会>

日本家政学会、日本生理人類学会、日本機能性食品医用学会、日本食育学会

#### <研修会・講演会等>

1. 研修会講師, 第17回やまなし食のビジネス情報連絡会「食が生体におよぼす影響を評価する研究～生理学的な立場から～」, 2013年3月
2. 研究会助言者, 山梨私立幼稚園協会中部地区研究会第1分科会「幼児の健康な心と体を育む」, 2013年6月
3. 研修会講師, 山梨県歯科医師会在宅歯科診療推進研修会「栄養学」, 2013年6月
4. 研修会講師, 地域研究交流センター地域連携講座(進徳幼稚園PTA研修会)「第4回子育て食育講座：野菜たっぷり！夏休みの簡単ランチメニュー」, 2013年7月
5. 講座講師, 甲府市月齢別講座「家庭における食育」, 2013年10月

#### <雑誌記事執筆>

1. 単著「美味しい処方箋 食生活改善レシピ」,

『e-mediceo.com』2012年11月号-2013年3月号, メディセオ, 2012年11月-2013年3月

2. 単著「美味しい処方箋 愛菜弁当レシピ」, 『e-mediceo.com』2013年4-10月号, メディセオ, 2013年4-10月
3. 単著「6次産業開発健康食品が生体におよぼす影響を評価する試み」, 公益財団法人山梨総合研究所 News Letter Vol.174, 2013年1月

## 古屋 祥子

### 1. 主な研究活動

#### 【論文】

- ・共著「保育者養成校におけるオペレッタ創作活動の教育的効果——2011年度「総合演習」の実践から——」山梨県立大学『山梨県立大学人間福祉学部紀要』第7号、2012年、31-48頁(共著者：古屋祥子、沢登美美子、高野牧子) 2012年3月
- ・共著「力量ある保育者養成教育の試み —『乳幼児観察研究』の授業を通して—」山梨県立大学『山梨県立大学人間福祉学部紀要』第7号、2012年、49-58頁(共著者：沢登美美子、高野牧子、池田政子、堀井啓幸、池田充裕、鳥居美佳子、古屋祥子)

#### 【美術作品発表】

- ・「B線のプリンス」(木彫) 山梨大学・山梨県立大学連携事業『手でみる彫刻展』[山梨県立図書館] 2013.9.30～10.5
- ・「幸福な鳥」(レリーフ) 山梨大学・山梨県立大学連携事業『手でみる彫刻展』[山梨県立図書館] 2013.9.30～10.5
- ・「何かうまれるとき」(アートメダル) 山梨大学・山梨県立大学連携事業『手でみる彫刻展』[山梨県立図書館] 2013.9.30～10.5
- ・「リトル・ボーイ」(木彫) 美術工芸展 [アートガーデンかわさき] 2013.9.10～9.15 川崎市長賞受賞
- ・「眠る」(レリーフ) 32nd J.A.M.A. (日本芸術メダル協会) 創作メダル展 [文京区シビックセンター] 2012年12月
- ・「Color loop」(アートメダル) 32nd J.A.M.A. (日

本藝術メダル協会)創作メダル展[文京区シビックセンター] 2012年12月

- ・「Relative world」(アートメダル)32nd J.A.M.A.(日本藝術メダル協会)創作メダル展[文京区シビックセンター] 2012年12月
- ・「Kids A」(アートメダル) 32nd J.A.M.A. (日本藝術メダル協会)創作メダル展[文京区シビックセンター] 2012年12月
- ・「Kids B」(アートメダル) 32nd J.A.M.A. (日本藝術メダル協会)創作メダル展[文京区シビックセンター] 2012年12月
- ・「Fresh Air Into The Circle」 32th F.I.D.E.M. World Congress[Grasgow] (国際メダル協会 イギリス大会) [グラスゴー大学 ハンタリアン博物館] 2012年7月

## 2. 主な社会活動

### <行政・関係団体等活動>

- ・山梨県大規模小売店舗立地審議会委員 2010.7～2012.6
- ・山梨大学・山梨県立大学連携事業『手でみる彫刻展』実行委員 2013年4月～

### <所属学会>

日本藝術メダル協会 (J.A.M.A.)、国際メダル協会 (F.I.D.E.M.)、SUMIO ART MEDAL、美術教育研究会、美術解剖学会

### <研修会・講演会等>

- ・甲府市幼児教育センター月齢別講座 講師 2012年1月、10月、2013年1月、2月、10月
- ・教員免許状更新講習(選択講座) 講師 2012年7月、2013年7月

## 堀井 啓幸

### 1. 主な研究活動

#### <主な論文・著書等>

1. 単著「(課題別セッション) 2000年以後の高校教育改革の検証とこれからの高校教育制度研究」日本教育制度学会『教育制度研究』第19号、2012年11月、154～157ページ
2. 単著「防災拠点としての学校施設—東日本大震災から問われる現状と課題—」日本スクール・コンプライアンス学会『スクール・コンプライ

アンス研究』第1号、2013年3月、44～51ページ

3. 共著(高野牧子・堀井啓幸)「イギリスにおける幼小連携の現状と課題(その1)」『山梨県立大学人間福祉学部紀要』第8号、2013年3月、37～48ページ
4. 共著(鈴木淳子・堀井啓幸)「生徒指導・学力向上を中核に位置付けた小中連携の実際と可能性についての考察(研究ノート)」『山梨県立大学人間福祉学部紀要』第8号、2013年3月、85～92ページ
5. 単著「学校施設研究の動向—日本建築学会『論文報告集・計画編』における「小・中学校施設」関係文献(2008～2012)から—(研究ノート)」大塚学校経営研究会『学校経営研究』第38巻、2013年4月、38～47ページ
6. 単著「学校改善を促す教育条件整備—「使い勝手」の視座を参考に—」日本教育経営学会編『日本教育経営学会紀要』第55号、第一法規、2013年5月、2～13ページ
7. 単著「書評：藤原直子著『中学校職員室の建築計画—教員の教育活動を支える学校・校舎—』」日本教育学会『教育学研究』第80巻第2号、2013年6月、89～91ページ

#### <その他論文・著書>

1. 単著「幼小連携(接続)についての実践研究報告」教育と時間研究会『ジャーナル 教育と時間』第17号、2013年2月、64～75ページ
2. 単著「イギリスの教育法制と教員政策」若井彌一監修河野和清・高見茂・結城忠編『必携教職六法 2014年度版』協同出版、2013年2月、884～885ページ
3. 単著「静岡県への備え」天笠茂・牛渡淳・北神正行・小松郁夫編著『東日本大震災と学校—その時どうしたか・次はどう備えるか—』学事出版、2013年3月、147～153ページ
4. 単著「原級留置」「いじめと学校の責任」「いじめによる転校」「児童虐待」「教職員の服務・研修」『ザ・特集 教育法規合格問題集』教育開発研究所、2013年3月、28～31ページ、40～41ページ

5. 単著「育児休業」「介護休暇」「子どもの看護休暇」「指導教諭、東京都の主任教諭」『管理職選考プラチナ・セレクション NO1』教育開発研究所、2013年4月、76～78ページ、96ページ
6. 単著「出産休暇」「育児休業」「育児時間」「育児短時間勤務」等『管理職プラチナ・セレクション NO3』、教育開発研究所、2013年6月、88～92ページ
7. 単著「いじめと教育委員会の責任」「いじめの回避と転校」「適応指導教室」「犯罪少年・触法少年・虞犯少年」『ザ・特集 NO45 よくわかるクイズ形式で学ぶ最新教育法規』教育開発研究所、2013年8月、84～89ページ、94～95ページ
8. 単著「新旧世代交代の時代における学校経営の課題」『教室の窓』東京書籍、Vol40、2013年9月、28～31ページ
9. 単著「学校評価を効果的に生かしたマネジメント—学校関係者評価を生かす視点—」『教職研修』2013年10月号、教育開発研究所、54～55ページ

## 2 社会活動

- ② 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団体等審議会等活動

### <学会「役職」等>

日本建築学会「教育施設小委員会委員」(1997年5月～)、日本学習社会学会「常任理事」2003年11月～(「年報編集委員会委員長」2013年9月～)、日本教育制度学会、筑波大学学校教育学会「会長」(2010年6月～)、日本教育学会、日本教育経営学会「年報編集委員会副委員長」(2012年7月～)、日本教育行政学会、日本生涯教育学会、日本学校教育学会「常任理事」「研究推進委員会委員長」(2013年10月～)、日本教育事務学会(2013年12月～発起人)

### <山梨県内>

山梨県総合計画審議会委員(教育文化部会部会長代理)、2011年4月～2013年3月

山梨県教育委員会「新やまなしの教育振興プラ

ン」策定委員会委員(副委員長)、2013年5月～2013年11月

甲斐市立双葉西小学校学校運営協議会委員、2012年4月～2014年3月

昭和町コミュニティ・スクール推進委員会委員(委員長)、2013年7月～2014年3月

- ③ 主な研修会・講演会等の活動(地域貢献活動を含む)

1. 群馬大学シンポジウム発表「2013現代的学校教育課題解決シリーズ:コミュニティ・スクールの現状と課題—学校と家庭・地域の編み直し—」、群馬大学教育学部附属学校教育臨床総合センターにて、2013年5月18日

2. 甲府市北部幼児教育センター子育て支援月齢別講座(1歳3ヶ月～2歳児未満コース)「幼児の安全教育」講師(2013年6月20日:学生とともに)

3. 平成25年度山梨県立大学教員免許状更新講習「学校における危機管理と連携」『必修講座教育の最新事情』講師、2013年7月8日

4. 日本学校教育学会第28回ラウンドテーブル発表「実践的研究の課題と方法—学校経営学研究の視点から—」、鳴門教育大学にて、2013年8月4日

## 村木 洋子

### I. 主な研究活動

#### <論文>

・(単著)「歌唱共通教材(小学音楽)旋律の運びについて」(2013年3月)山梨県立大学人間福祉学部紀要第8号、pp.49-55

#### <著作>

・学校法人星学園 幼児用鼓笛教材編曲(2曲) 2013年7月  
・福島日仏協会「シャンソンコンサート」全14曲編曲 2012年12月16日 辰巳屋

#### <演奏発表…ピアノ独奏>

・「モーツァルト:ピアノソナタ 他」 2012年12月8日 伊達市梁川町  
・「ショパン:スケルツォ 他」

- 2012年12月31日 箕輪コンサートホール  
・「ショパン：バラード 他」
- 2013年1月12日 東神奈川かなつくホール  
・「フォーレ：ノクターン 他」
- 2013年5月3、4日箕輪コンサートホール  
＜演奏発表…伴奏・室内楽＞
- ・「カーロミオベン 他」 ソプラノ：佐久間智子  
2013年8月11日 福島市音楽堂
- ・「モーツァルト：フィガロの結婚 他」ソプラ  
ノ：安久津みなみ、「ベルリーニ：ノルマ 他」  
ソプラノ：遊佐美由紀 2013年8月16日 福  
島テルサ
- ・「ベニスの謝肉祭 他」 トランペット：橋本  
洋 2013年9月14日 福島ミモ

## II. 主な社会活動

### ① 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団 体等審議会等活動

#### ＜所属学会＞

- ・日本ピアノ教育連盟、日本ソルフェージュ研究  
協議会、日本音楽芸術マネジメント学会、音楽  
理論研究会、日本教材学会

#### ＜行政・関係団体等活動＞

- ・日本クラシック音楽コンクール（ピアノ部門）  
審査員
- ・竹内ひとみバレエ団 特別講座バレエピアニス  
ト
- ・甲府市中央部幼児教育センター月齢別講座講師  
（2013年10月25日）

### ② 主な研修会・講演会等の活動（地域貢献活動 を含む）

- ・山梨県立大学 第6回子育て支援フォーラム  
「おんがくのおへやへようこそ」講師 2012年  
12月15日
- ・山梨県立大学「春季総合講座」音の楽しみー  
EXILE 中のショパン 講師 2013年6月8  
日
- ・平成25年度山梨県立大学教員免許状更新講習  
選択講座「幼稚園教諭の実践力を高める②」子  
どものイメージを表現しよう～音楽で～ 講師  
2013年7月20日
- ・平成25年度子育て支援リーダー養成講座「子

育て支援と音楽～楽しむ・伝える・つなぐ～」  
講師 2013年8月4日

## 山田 千明

### I. 主な研究活動

#### ＜主な論文・著書等＞

1. 単著「異文化間教育で道徳教育」福田弘・吉  
田武男編『道徳教育の理論と実践』（新教職教  
育講座第8巻）、協同出版、2013年、245-261頁。
2. 単著「多言語・多文化の社会に期待される  
保育と家庭支援」『保育の友』第61巻第13号  
（2013年11月号）、全国社会福祉協議会、2013年、  
23-25頁。
3. 単著「市民（性）教育」「文化的多様性を認  
める保育教材」七木田敦他編・小田豊他監修『幼  
児学用語集』、北大路書房、2013年、232頁。

#### ＜学会発表＞

1. シンポジスト「幼児期における伝統文化の伝  
承—自文化と多文化の伝承と創生—：保育者  
養成校における試みから」国際幼児教育学会  
第34回大会実行委員会企画シンポジウムⅡ、  
2013年9月7日＜於：東京福祉大学＞

## II. 主な社会活動

### ① 主な所属学会、研究団体、行政機関・関係団 体等審議会等活動

#### ＜所属学会＞

- ・日本比較教育学会、日本教育学会、異文化間教  
育学会、日本保育学会、国際幼児教育学会（「理  
事」2006年4月～現在）、日本国際理解教育学会、  
筑波大学教育学会、筑波大学学校教育学会、日  
本道徳教育学会。

#### ＜行政・関係団体等活動＞

1. 山梨県幼稚園教育研究協議会会長（2010年  
～現在）
2. 甲府市男女共同参画審議会委員（2009年～  
現在）

### ② 主な研修会・講演会等の活動（地域貢献活動 を含む）

1. 平成24年度山梨県私立幼稚園協会中部地区  
研究会における指導助言（2012年11月14日、  
2013年1月23日）

2. 平成 25 年度山梨県私立幼稚園協会中部地区研究会における指導助言 (2013 年 6 月 12 日、7 月 3 日、7 月 31 日、10 月 16 日)
3. 平成 25 年度山梨県幼稚園教育研究協議会における指導助言 (2013 年 6 月 13 日、7 月 11 日、8 月 29 日、10 月 1 日) および研究発表会における指導助言 (11 月 6 日) <於：山梨県青少年センター>
4. 甲府市北部幼児教育センター月齢別講座 (1 歳 3 ヶ月～2 歳児未満コース)「ようこそ宇宙船地球号へ：国際人の第一歩」講師 (2013 年 6 月 28 日)
5. 平成 25 年度山梨県立大学教員免許状更新講習「多様化に応じた集団形成」『必修講座 教育の最新事情』講師、2013 年 7 月 6 日
6. 平成 25 年度山梨県立大学教員免許状更新講習「幼児が異文化間移動するってどんなこと？」『選択講座 幼稚園教諭の実践力を高める①』講師、2013 年 7 月 20 日

**福祉コミュニティ学科**

**伊藤 健次**

1. 主な研究活動

<報告書>

- ・共著「報告書」『地域ケア会議推進のための手引き～市町村・地域包括支援センターの視点から～』平成24年度山梨県地域包括ケア推進研究会報告書、山梨県、2012年、24-28頁

<学会発表>

- ・個人発表「動作解析ソフトウェアを用いた立ち上がり介助の検証 できるだけ密着して介助する、は適正なのか？」第20回日本介護福祉教育学会、2013年8月29日

<科学研究費研究>

- ・研究代表者として「自立支援を実現する介護技術教育に関する実践的研究」、若手研究(B)(2011～2013) JSPS 科研費 23730527

2. 主な社会活動

<行政・関係団体等活動>

- ・山梨県主任介護支援専門員研修会講師 2008年～
- ・社会福祉法人八ヶ岳名水会第三者委員 2010年～
- ・山梨県介護支援専門員協会生涯学習体系委員 2010年～
- ・甲府市地域密着型サービス指定候補事業者選定委員会委員 2012年～
- ・認知症ケア事例ジャーナル査読委員 2012年～
- ・山梨県地域ケア推進事業 有識者として参加 同事業により韮崎市、南アルプス市へアドバイザーとして派遣 2012年～
- ・富士吉田市、都留市、甲斐市へアドバイザーとして派遣 2013年～
- ・山梨県ソーシャルキャピタル醸成事業 審査委員会座長 2013年

<所属学会>

- ・日本介護福祉教育学会、日本介護福祉学会、日本保健医療福祉連携教育学会、日本認知症ケア学会

**大津 雅之**

1. 主な研究活動

<論文>

- ・単著「『自己覚知』で必要とされる認知的範囲の枠組み—福祉専門職における倫理綱領からの考察—」『山梨県立大学人間福祉学部紀要』第8号、2013年3月、1～12ページ

<その他>

- ・共著『道志村「健康な生活を支援するサービスのガイド」』（発行者：道志村・編集：道志村住民健康課・編集協力：佐藤悦子、吉澤千登勢、井出成美、大津雅之、下村幸仁、柳田正明、神山裕美）、2013年6月

2. 主な社会活動

<所属学会>

- 日本社会福祉学会会員、日本介護学会会員、花園大学社会福祉学会会員

<職能団体>

- 社団法人日本社会福祉士会会員、社団法人山梨県社会福祉士会会員、社団法人日本介護福祉士会会員、社団法人山梨県介護福祉士会会員

**大塚ゆかり**

1. 主な研究活動

<報告書>

- ・共著「青少年を対象とした自殺予防教育の推進に関する研究4」山梨県立大学地域研究交流センター研究報告書

<雑誌論文>

- ・単著「安心して働くための環境づくり」『精神医療』P.31～P.41 2013年 批評社

2. 主な社会活動

<行政・関係団体等活動>

- ・高齢者・障害・求職雇用促進機構研究評価委員 2012年～現在
- ・「山梨県立大学やまちゃんサロン（住民を対象としたピアカウンセリング学習会とサロン）」開催 2010年～現在
- ・特定非営利法人心音会ぽこあぽこ 副理事長
- ・富士川町ゲートキーパー養成等 2011年～現在

・山梨県ピアカウンセリングセミナー 2011年  
～現在

〈所属学会〉

・日本精神保健福祉士協会、日本社会福祉学会、  
日本精神障害者リハビリテーション学会、日本  
精神衛生会、日本精神衛生学会、S S T普及協  
会

## 神山 裕美

### 1. 主な研究活動

(論文)

- ① 単著：「子どもの安全保護を推進する地方自治体による多機関連携の研修システム・イングランド・オクスフォード州 LSCB 研修プログラムより」『山梨県立大学人間福祉学部紀要』第8巻 P.25-36
- ② 単著：「英国チルドレンセンターの活動～オクスフォード州の事例をもとに～」『コミュニティソーシャルワーク』11号、中央法規出版、P.77～85

(その他)

- ① 単著「認知症一人暮らし高齢者への地域での支援」『ソーシャルワーク演習のための88事例』編集：田中秀樹・中野伸彦 中央法規出版、P.206-209
  - ② 社団法人日本社会福祉士養成校協会編集「社会福祉士国家試験模擬問題集2014」中央法規出版、2013年7月（問題と解説執筆）
- (学会発表等)
- ① 単独：「地域における子どもと家族へのエコロジカルな支援システム」日本地域福祉研究所冬の公開セミナー、2012年12月23日
  - ② 単独：「地域における子どもと家族へのエコロジカルな支援システム—英国チルドレンセンター参与観察とインタビュー調査結果に基づく考察—」山梨県立大学海外研修報告会、2013年2月13日
  - ③ 単独：「生態学視点による地域を基盤としたソーシャルワークの展開—英国チルドレンセンター実践と地方自治体システム等に基づく考察—」第61回社会福祉学会、2012年9月22日：

北星学園大学

- ④ 単独：「英国における子どもの安全を保護する多機関連携研修プログラムの実際」第6回日本医療保健福祉連携教育学会、2012年10月27日：東北文化学園大学

(科学研究費)

- ① 研究代表者：「英国チルドレンセンターの多分野連携によるコミュニティ・ソーシャルワークの展開」：平成23-25年度科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究：課題番号23653152）
- ② 分担研究者：「在宅認知症高齢者のための学際的チームの連携強化を支援する評価システムの開発と検証」平成22-25年度科学研究費補助金基盤研究（B）課題番号223901072

### 2. 主な社会活動

(行政機関・関係団体等審議会)

- ① 豊島区地域包括支援センター運営協議会会長（2008年～現在）
  - ② 豊島区保健福祉審議会委員（2009年～現在）
  - ③ 豊島区社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーク・スーパーバイザー（2009年～現在）
  - ④ 豊島区介護保険事業計画副委員長（2012年～現在）
  - ⑤ 豊島区社会福祉協議会社会福祉活動計画副委員長（2011年3月～現在）
- (研修会・講演会等講師)
- ① 平成24年度地域福祉活動コーディネーター（コミュニティソーシャルワーカー）養成後期研修会、岩手県社会福祉協議会主催：2012年12月14・15日
  - ② 平成24年度地域福祉活動コーディネーター（コミュニティソーシャルワーカー）養成実践力強化研修会、岩手県社会福祉協議会主催：2013年2月27日
  - ③ 韮崎市コミュニティソーシャルワーク・フォーラム「個人と地域のストレングスを生かす～コミュニティソーシャルワーク実践と地域ネットワーク形成に向けて～」総括講演、ワークショップ進行管理、山梨県社会福祉協議会主催：2012年3月2・3日
  - ④ 新宿区医療保健福祉連絡会100回記念講演

「地域における子どもと家族へのエコロジカルな支援システム」新宿区医療保健福祉連絡会主催：2013年6月21日

- ⑤ 平成25年度地域福祉活動コーディネーター（コミュニティソーシャルワーカー）養成前期研修会。岩手県社会福祉協議会主催：2013年7月19・20日
- ⑥ 山梨県立大学オープンキャンパス模擬講義「福祉でまちづくりーコミュニティ・ソーシャルワークの視点からー」2012年7月28日
- ⑦ 平成25年度ボランティア・地域福祉コーディネーターセミナー。山梨県社会福祉協議会主催：2013年8月21日
- ⑧ 東京都主任介護支援専門員研修会「コミュニティ・ソーシャルワーク」東京都介護支援専門員連絡協議会主催：2013年8月25・26日
- ⑨ 南アルプス市地域発見ボランティア養成講座「私からはじまる、私にもできる地域づくりとは」南アルプス市社会福祉協議会主催：2013年10月17・24日

**齊藤 秀子**

I. 主な研究活動

＜主な論文・著書等＞

- ・共著「ゆかたの着装体験を含む教育プログラムの開発をめざした中学校技術・家庭科での授業実践」日本家庭科教育学会誌、56巻、1号、2013年3月
- ・共著「ゆかたの着装を題材とする授業実践の試み」日本家庭科教育学会誌、56巻、3号2013年8月
- ・共著「ゆかたの着装体験を組み込んだ総合的学習の時間の授業分析」埼玉大学紀要、教育学部、第62巻1号、2013年3月
- ・共著「文化の伝承を手がかりとする衣生活学習への試みーゆかたの着装を題材とした教育プログラムの検討ー、埼玉大学紀要、教育学部、第62巻2号、2013年9月

＜その他論文等＞

- ・共著「着物文化の伝承をめざしたゆかた着装を含む教育プログラム開発のための中学校技術・

家庭科での授業実践」横浜国立大学教育デザイン第4号、2013年3月

＜報告書等＞

- ・共著「地域資源を活かしたビジネス展開の可能性についてー甲斐絹の伝承と発信のためのプログラム開発ー」山梨県立大学地域研究交流センター、2012年度報告書、2013年3月
- ・平成24年度日本衣服学会・科研費研究成果公開講座「ファッションの魅力ーおしゃれして輝くー7」展示、文化学園、2012年12月

＜学会発表＞

- ・「海外でのゆかたの着装を含む授業実践とその効果」日本家庭科教育学会第56回大会、2013年6月
- ・「地場産業の伝承と発信のためのプログラム開発」繊維製品消費科学会2013年度年次大会、2013年6月
- ・「介護福祉士課程における衣生活技術の教育方法についてーロールティッシュカバーの製作ー」日本衣服学会第65回年次大会、2013年11月
- ・「ゆかたの着装を通じて伝えるきもの文化の学習に関わる教員研修」日本衣服学会第65回大会、2013年11月

2. 主な社会活動

＜所属学会＞

(社)日本家政学会、同被服衛生学部会、日本衣服学会、日本家庭科教育学会、繊維製品消費科学会

＜学会等活動＞

- 2008年11月～ 山梨県職業能力開発審議会委員
- 2009年度～ 日本衣服学会幹事
- 2009年11月～2013年10月 山梨県入札監査委員会委員
- 2012年9月 (一社)日本家政学会被服衛生学部会第31回被服衛生学セミナー実行委員長
- 2013年4月～ (一社)日本家政学会被服衛生学部会副部長

- 3. 主な研修会・講演会等の活動（地域貢献活動を含む）

- 2013年6月 第103回縫製研究会講師「地場産業の伝統と発信のためのプログラム開発」
- 2013年8月 山梨県総合教育センター平成25年度家庭科I分野研修会講師「ゆかたの着装を含む体験学習の方法と効果」

### 坂本 玲子

#### <論文>

アスペルガー症候群を認知することによってアルコール依存症からの回復を促進できた症例について(単著):2013年1月、精神療法39(1) p119-129

#### <講演>

メンタルヘルス研修会・子育て支援講演会などの講師

#### <学会発表>

ASDをもつ大学生における恋愛と性の課題について:2013年11月、第51回全国大学保健管理研究集会(岐阜)

### 佐野ゆかり

#### 1. 主な研究活動

#### <翻訳>

・分担「第一章 骨格系と運動」、森下はるみ監訳『ダンスの解剖・運動学大事典』、西村書店、2013年、1-28頁

#### 2. 主な社会活動

#### <関係団体等活動>

・社会福祉法人鴻沼福祉会評議員、1990年～現在

・「こども日本舞踊教室」実行委員会会長、2003年～現在

#### <所属学会>

・日本体育学会、日本特殊教育学会、日本社会福祉学会、日本スポーツ精神医学会

### 下村 幸仁

#### 1. 主な研究活動

#### <著書>

- ・単著「福島県における震災・原発事故と貧困」『貧困研究』第8号、明石書店、21-20頁
- ・単著「自然災害等にあわれた人のために」『2013年度版医療福祉総合ガイドブック』、医学書院、2013年、11-12、75、239-253頁
- ・単著「ケースワークの役割」『SOCIAL ACTION』vol.1、特定非営利活動法人 全国コミュニティサポートセンター、2013年、90-95頁

#### <報告書>

- ・単著「フードバンク事業を活用した社会的就労支援に関する調査研究」『ホームレス等生活困窮者に対する新たなセーフティネットを活用した生活自立支援のあり方に関する研究事業報告書』平成23年度厚生労働省社会福祉推進事業、NPO法人フードバンク、2012年、41-58頁
- ・共著「生活困窮者を包摂した地域助け合いの実践～東日本大震災にともなう被災地を中心に～」『生協総合研究所助成事業報告書』、2012年、分割抽出不可能
- ・単著「Ⅱ. 中核地域生活支援センター『がじゅまる』(千葉県)」Ⅱ. 富士宮市福祉総合相談課(静岡県)」Ⅲ. まとめ』『孤立状態からの回復に向けた支援と社会資源開発に関する研究・報告書』平成23年度厚生労働省社会福祉推進事業、特定非営利活動法人 全国コミュニティサポートセンター、2013年、27-41、59-61頁

#### <科学研究費研究>

- ・研究代表者「社会貢献事業を基盤とした社会的就労による自立支援に関する研究」、基盤研究(B)(2012～2015)
- ・2012年度厚生労働省社会福祉推進事業「孤立状態からの回復に向けた支援と社会資源開発に関する研究」研究員、2012年
- ・2013年度厚生労働省社会福祉推進事業「社会的事業者が取組む就労支援事業から持続性のある中間的就労創出に向けた制度・支援に関する調査研究」調査検討委員、一般社団法人協同総合研究所、2013年

#### 2. 主な社会活動

＜行政・関係団体等活動＞

- ・全国公的扶助研究会運営委員、2003年～現在  
(2009年～2011年副会長)
- ・貧困研究会運営委員・事務局、2007年～現在
- ・明石書店雑誌『ホームレスと社会』編集委員、  
2009年～現在
- ・東日本大震災・山梨県内避難者と支援者を結ぶ  
会幹事、2011年～現在
- ・甲府保護観察所甲府保護司選考会委員、2012  
年～現在
- ・医学書院『医療福祉総合ガイドブック』編集委  
員、2012年～現在
- ・特定非営利活動法人全国コミュニティライフ  
サポート雑誌『SOCIAL ACTION』編集委員、  
2012年～現在

＜研修会＞

- ・東日本大地震支援者のつどい基調講演、CLC  
(於・コラニー文化ホール)、2013年4月
- ・山梨県保護司会研修会講師、甲府保護観察所  
(於・甲府合同庁舎)、2013年6月
- ・山梨県青司協生活保護学習会講師(於・山梨県  
司法書司会館)、2013年9月ほか

＜所属学会＞

- ・日本社会福祉学会、社会政策学会、日本社会福  
祉教育学会、貧困研究会、日本保健医療福祉連  
携教育学会、日本医療ソーシャルワーク学会、  
全国公的扶助研究会、総合社会福祉研究所。

**中島 朱美**

＜論文＞

共著 中島朱美 伊里タミ子 柴田益江 彦坂  
亮「認知症対応型共同生活介護の職員研修に関す  
る現状と課題への提言—A県下の認知症対応型共  
同生活介護における職員の研修状況調査の結果か  
ら—」

日本認知症ケア学会誌 第11巻 第4号(2013  
年1月) p836-844

単著「社会福祉労働の専門性と業務特性からみ  
る介護従事者の課題と支援」介護福祉教育第18  
巻第2号 No.35(2013年9月) p67-77

**畑本 裕介**

1. 主な研究活動

＜著書及び論文＞

- ・単著「地域空間の縮小か維持か：地方都市の空  
間生産についての論点整理と展望」『山梨県立  
大学人間福祉学部紀要』(第8号)、13-24頁、  
2013年3月
- ・単著「75 福祉政策における計画化の現状」『福  
祉社会学ハンドブック—現代を読み解く98の  
論点』中央法規、176-177頁、2013年7月
- ・共著『社会福祉の新潮流① 新社会福祉論—基  
本と事例』川池智子編、学文社、2012年11月

＜その他＞

- ・問題解説、社会福祉カレッジ編、2013、『第26  
回社会福祉士国試対策'14 共通科目編』(第  
23回社会福祉士国家試験「現代社会と福祉」  
部分の解説、合計10問)、2013年4月
- ・出題及び解説、単著「社会理論と社会システム」  
『社会福祉士養成課程 学習の手引き 2013  
年度用』学校法人NHK学園、2013年4月、  
69-70頁
- ・研究会報告、個人発表「福祉国家とナショナル・  
ミニマム：ナショナル・ミニマムと再帰的近代」  
(「社会サービスにおけるナショナルミニマムの  
在り方に関する研究 社会保障・人口問題研究  
所」における研究会での報告)(於・社会保障・  
人口問題研究所)、2013年4月26日

2. 主な社会活動

＜研修会・講演会等の活動＞

- ・国家公務員採用総合職試験(人間科学)試験専  
門委員 2012年7月～
- ・山梨コミュニティソーシャルワークフォーラム  
in 韮崎(韮崎市社会福祉協議会)でのアドバ  
イザー(2013年3月2、3日)

＜所属学会＞

- |          |    |          |
|----------|----|----------|
| 日本社会学会   | 会員 | 1997年4月～ |
| 関東社会学会   | 会員 | 1997年4月～ |
| 日本社会福祉学会 | 会員 | 2003年7月～ |
| 社会政策学会   | 会員 | 2007年7月～ |

柘崎 京子

1. 主な研究活動

<著書>

1. 共著『介護福祉士養成テキスト 13「介護総合演習」』, 建帛社, 2009年1月
2. 共著『新・介護福祉士養成講座 第5巻「コミュニケーション技術」』, 中央法規出版, 2009年1月
3. 共著『介護実習・介護総合演習ハンドブック』, 久美出版, 2010年3月
4. 共著『改訂版「楽しく学ぶ介護過程」』, 久美出版, 2010年4月
5. 編著『介護福祉を学ぶ学生のための事例研究』, 久美出版, 2011年4月
6. 共著『改訂第2版「楽しく学ぶ介護過程」』, 久美出版, 2011年4月

<論文>

1. 共著『「介護過程」の教育方法を探る—利用者理解のための情報収集シートの検証—』介護福祉教育第14巻第1号, 日本介護福祉教育学会, 2008年7月, 44-49頁
2. 単著『介護過程シートの変遷: 1990-2008年—介護過程の導入から, 思考過程を導き・実践方法を根拠づけるアセスメントシートの検討まで—』共栄学園短期大学研究紀要第25号, 2009年, 37-66頁
3. 単著『介護過程のアセスメントシートの作成—アセスメント段階における理解を高めるための2つのアセスメントシート—』共栄学園短期大学研究紀要第26号, 2010年, 1-27頁
4. 共著『介護福祉士養成教育におけるグループ研究—授業実践と研究課題の傾向—』共栄学園短期大学研究紀要第27号, 2011年, 1-16頁
5. 共著『身体障害のある施設利用者の生活ニーズ—主観的ニーズからみた分析と実践への示唆(調査報告)』社会福祉学52(2), 日本社会福祉学会, 2011年, 121-135頁
6. 共著『自由記述からみた「身体障害のある施設利用者の主観的ニーズ—個別のニーズ及びニーズの背景要因—』共栄学園短期大学研究紀要第27号, 2011年, 17-49頁

<報告書>

1. 共著『介護保険施設における介護福祉士の配置の評価に関する研究事業報告書』平成20年度厚生労働省社会福祉推進事業による研究報告書, 2009年3月, 2-154頁
2. 共著『介護福祉士の専門性の質的評価と活用に関する研究事業』平成21年度厚生労働省社会福祉推進事業による研究報告書, 2010年3月, 2-115頁

<その他>

1. 単著「地域包括ケアを担う人材養成の課題」介護福祉, 2013年4月, 1頁
2. 主な社会活動

<所属学会>

日本社会福祉学会会員, 日本介護福祉教育学会会員, 日本介護福祉学会会員, 日本生活支援学会会員・幹事。

<公的委員>

社会福祉法人つぐみ共生会理事(身体障害者通所授産施設)(1995年~現在に至る)  
社会福祉法人福一会理事(特別養護老人ホーム)(2002年~2011年3月)  
多摩療護園(障害者支援施設)オンブズパーソン(2008年~2012年3月)  
介護福祉士国家試験委員(2010年~現在に至る)

<研修>

「町田市高齢者福祉施設職員介護過程基礎講座」(共同), 2009年6月~9月  
キャリア形成訪問指導事業(県社協)による研修「ケアに活かす記録の基礎知識」(於: 甲府南ライフケアセンター), 2012年8月  
キャリア形成訪問指導事業(県社協)による研修「ケアに活かす記録の基礎知識」(於: 短期入所生活介護事業所ブライト), 2012年10月  
キャリア形成訪問指導事業(県社協)による研修「事例報告の意義と方法—事例への取り組みと事例の蓄積は, 介護の質向上と自己の成長を助ける—」(於: 共立介護福祉センターわかまつ西), 2012年10月

**藤谷 秀**

1. 主な研究活動

<論文>

- ・単著「<いのち>の承認と連帯の倫理をめぐって」(唯物論研究協会編『唯物論研究年誌 第17号』pp.82-107、大月書店、2012年10月)

<その他>

- ・竹内章郎・藤谷秀(共著書)『哲学する<父(わたし)>たちの語らい ダウン症・自閉症の<娘(あなた)>との暮らし』生活思想社、2013年10月

2. 主な社会活動

<行政・関係団体等活動>

- ・山梨労働局「山梨地方労働審議会」委員(2006年11月～現在に至る)

<所属学会>

- ・日本倫理学会、日本哲学会、実存思想協会、唯物論研究協会、総合人間学会(以上国内)
- ・Martin Heidegger Gesellschaft(国外)

**柳田 正明**

1. 主な研究活動

<著書>

1. 単共著『社会福祉基礎』実教出版 文部科学省検定済高校福祉科教科書 2012
2. 単共著『介護福祉基礎』実教出版 文部科学省検定済高校福祉科教科書 2012
3. 単共著『Q & A 障害者福祉・支援の手引』追録26, 27号 新日本法規 2012
4. 単共著『改定介護福祉事典』医学評論社 2012
5. 単共著『改定社会福祉事典』医学評論社 2012
6. 単共著『社会福祉基礎教授用指導書』実教出版 2013
7. 単共著『介護福祉基礎教授用指導書』実教出版 2013
8. 単共著『高齢者介護用語・手続事典』追録42・43号 新日本法規 2013
9. 単共著『高齢者保健福祉実務事典』65号 第一法規 2013

<その他>

1. 共著『DVD 見て学ぶ社会生活力プログラム』中央法規 2012

2. 社会活動

⑤ 主な活動

(所属学会)

日本社会福祉学会、日本介護福祉学会、日本行動分析学会、日本発達障害学会、日本リハビリテーション連会科学学会

(学会および社会活動)

日本リハビリテーション連会科学学会社会リハビリテーション研究会副代表幹事

独立行政法人重度知的障害者総合施設のぞみの園研究会議委員

独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園研究倫理審査会委員

新宿区介護認定審査会座長

墨田区障害認定審査会委員

独立行政法人重度知的障害者総合施設のぞみの園参事(調査研究担当)

日本知的障害者福祉協会人材育成・研修委員会委員

社会福祉法人旭出生産福祉園オンブズパーソン  
社会福祉士国家試験委員(精神保健福祉士国家試験委員併任)

⑥ 主な研修会・講演会等の活動

東京都介護認定審査会新任委員研修会模擬審査会講師

埼玉県知的障害者施設職員プチパワーアップセミナー講師

母子生活支援施設職員関東甲信越ブロック研修会講師

山梨県障害者施策委員会委員

知的障害者福祉協会支援専門員養成課程スクーリング講師「知的障害者福祉総論」担当

日本知的障害者福祉協会社会福祉士養成所講師

**山中 達也**

1. 主な研究活動

<著書>

- ・共著「新社会福祉の新潮流① 新社会福祉論

基本と事例」、川池智子編著、学文社、2012年11月、pp88-89

- ・共著「精神保健福祉白書 2013年版 障害者総合支援法の施行と障害者施策の行方」、精神保健福祉白書編集委員会編、中央法規、2012年12月、p47

<報告書>

- ・共同研究「青少年を対象とした自殺予防教育の推進に関する研究4」、平成24年度山梨県立大学地域研究交流センタープロジェクト研究費助成研究報告書、山梨県立大学地域研究交流センター、2013年3月
- ・共同研究「精神保健福祉士業務指針の意義と課題」、日本精神保健福祉士協会誌精神保健福祉、公益社団法人精神保健士協会、Vol.44、No.3、通巻95号、2013年9月、pp254-255

<広報誌>

- ・単著「特集現場の声 教育の現場」、公立大学法人山梨県立大学広報誌「Souffle」、Vol.3、2013年4月、pp6-7
- ・単著「アルコール依存症・うつ病 バーンアウトしないための否認への向き合い方」、ホッとサポートふくい、福井県精神保健福祉センター、第17巻、2013年5月、p7
- ・単著「会員の声」、やまなしPSW通信、No.32、山梨県精神保健福祉士協会、2013年9月、p4、

<学会発表>

- ・共同発表「精神保健福祉士業務指針の意義と課題」第12回日本精神保健福祉士学会学術集会、2013年6月

<科学研究費関係>

- ・連携研究者として参加「山梨県内の高校生に実施する自殺予防教育とその成果」研究代表者清水恵子、挑戦的萌芽研究、(2013年～2015年)

2. 主な社会活動

<所属学会・専門職能団体・研究会>

- ・公益社団法人日本精神保健福祉士協会
- ・山梨県精神保健福祉士協会
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会
- ・日本アルコール関連問題学会

- ・日本嗜癮行動学会
- ・日本病院・地域精神医学会
- ・日本アルコール関連問題予防研究会

<関係団体等>

- ・社団法人日本精神保健福祉士協会「精神保健福祉士業務指針」作成委員会委員、2012年～
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会スーパーバイザー養成委員会委員・研修委員会委員、2008年～
- ・社会福祉法人めぐはうす評議員（世田谷区）、2008年～2013年
- ・援助者を援助するためのセミナー実行委員会委員（川崎市）、2010年～
- ・特定非営利活動法人川崎マック理事（川崎市）、2010年～2013年
- ・山梨県の精神保健福祉を考える会 代表（山梨県）、2011年～
- ・社会福祉法人川崎ふれあいの会 評議員（川崎市）、2013年～
- ・山梨県精神保健福祉士協会 理事（山梨県）、2013年～

<主な講演会・研修会>

【2013年度講演・研修会等：以下抜粋】

- ・山梨県精神保健福祉士協会・基幹研修I「精神保健福祉士の専門性」（山梨県）、2012年11月
- ・公益社団法人神奈川労働安全衛生協会平塚支部・事業場内メンタルヘルス推進担当者養成講習「経営者・管理者層へのメンタルヘルス教育の進め方」「事業場におけるメンタルヘルス対策の取り組み状況の把握と情報交流」（神奈川県）、2012年11月
- ・山梨県立日川高等学校・出前授業「人を支援することの意味を考えてみよう」（山梨県）、2012年12月
- ・川崎市生活訓練支援センター・ピアサポーターフォローアップ研修会「ピアサポーターの私再点検」（川崎市）、2013年1月
- ・川崎市市民・こども局「こんにちは赤ちゃん訪問員養成研修会」（川崎市）、2013年1月
- ・社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会・平成24年度神奈川県社協市町村社協部会職員研修

会「相談対応スキルアップ研修 こころの健康が気になる方への対応と援助者を援助する姿勢を学ぶ」(神奈川県)、2013年1月

- ・独立行政法人国立病院機構久里浜アルコール医療センター・平成24年度依存症回復施設職員研修「援助者のメンタルヘルス(講義・パネルディスカッション)」(東京都)、2013年2月
- ・岩手県精神保健福祉士会・一般研修会「支援者が疲れなためコミュニケーションのコツ」(岩手県)、2013年6月
- ・山梨県立塩山高等学校・模擬授業「社会福祉士・精神保健福祉士の仕事とは何か」(山梨県)、2013年6月
- ・特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会第17回全国大会 in ちば「IMAト〜ク!援助者だって癒されたい!」(千葉県)、2013年7月
- ・川崎市健康福祉局・平成25年度社会福祉職・心理職等育成担当者基礎研修「援助者のための援助 現場で活かせるスーパービジョン」(川崎市)、2013年8月
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会・新人研修「援助者のための援助」(大阪府)、2013年9月
- ・とうきょう会議支援センター部会・平成25年度ソーシャルワーク面接技術基礎研修「支援することの意味」(東京都)、2013年9月
- ・山梨県立甲府城西高校「家庭看護・福祉」授業「聴くことの意味を考えてみよう」(山梨県)、2013年10月

<その他の社会活動>

- ・特定非営利活動法人ゆっくりいそご地域活動支援センタースペース杉田 スーパーバイザー(横浜市 2009年~)
- ・社会福祉法人めぐはうす地域活動支援センターMOTA スーパーバイザー(世田谷区、2013年~)
- ・特定非営利活動法人ゆるら 社会生活サポートセンターこみっと 職員スーパーバイザー(立川市 2013年~)
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協

会認定スーパーバイザー、2010年~

吉田 雅彦

1. 主な研究活動

<論文>

1. 共著 A long-term eutrophication process observed from the changes in the horizontal distribution of profundal oligochaete fauna in mesotrophic-eutrophic Lake Kawaguchi, Japan Turkish J. Zoology, 36(1): 39-46 (2012)

<報告・研究レポート>

1. 共著 四尾連湖における陸水学的研究 — 2011年度の理化学調査の結果から— 山梨県立大学人間福祉学部紀要8, 57-60 (2013)

2. 主な社会活動

<行政・関係団体等活動>

- 日本陸水学会甲信越支部幹事(1999.4-)
- 山梨県食品技術研究会幹事(1989.4-)
- 甲府家庭裁判所参与員(2004.10-)
- コンソーシアムやまなし 学生交流部会長(2009.4-2013.3)
- 山梨県立大学生生活協同組合理事長(2011.7-)
- 山梨県立科学館協議会委員(2010.8-)
- 山梨県立城西高等学校評議員(2011.6-)
- 山梨県立巨摩高等学校SSH運営指導委員(2012.6-)
- 甲府市廃棄物減量等推進審議会委員(2012.11-)